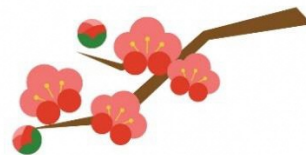


## 木浦地区公民館だより

令和4年1月10日  
No.211(3年-18)  
発行 木浦地区公民館

### 新年おめでとうございます



木浦地区公民館長 磯谷正芳

年末、年始は寒波・大雪の予報。とはいえ降雪も予報ほどではなく少し胸なでおろす一方、感染者数が減少していた新型コロナ、4日から5日にかけて全国各地で第6波の入り口とも思える急増。不安の大きい年明けでもありました。皆様方はいかがでしたでしょうか。

#### 《新年のスタートは・・・》

ところで令和4年の公民館活動は、例年と同じく1月3日の書初め大会でスタートしました。今年の会場は伊藤区長さんのご協力を得て鬼舞の集落センター。会場の条件やコロナ対応も含め、書初めとお年玉くじだけに簡素化して実施。また、4日、5日、6日は寺子屋。こちらはご住職のご協力以西性寺さんを会場に実施しました。このように会場、内容の見直しを図りながら、計画に基づき取り組んでまいりましたが、令和3年度の残りの期間も着実に事業を推進していきたいと思えます。

#### 《これからの3か月・・・》

ところで、これからの3か月は新年度事業の計画作成の時期です。その作成に当たり影を落とすのが新型コロナです。一部地域では「まん延防止適用申請」と報じられてもいます。感染拡大も視野に入れながら、公民館では、3月までの事業実施、計画作成にあたり次のように考えています。

基本的には計画に沿って残りの事業を推進するとともに新年度の事業計画を作成

○今までのようにコロナ対応策を十分考えながら事業を実施。

- ・コロナ対応が難しい事業は代替案を考えるか、中止あるいは延期で対応。

○新年度の計画作成に当たっては

今の状況でできる事業は何か、会場の確保や工夫でできる事業は何かなどを考えるとともに新たな事業も検討。

- ・会場については今まで以上に小学校との連携を密にして・・・。

- ・現在の事業で足りない内容（例えば健康づくりなど）は何か考え新たな事業を計画。



当たり前のように実施してきた公民館事業。コロナという予期せぬ事態を受け、中止を余儀なくされた事業もあります。その中で思ったことは、公民館事業が本当に求められているのかなということです。そして公民館が利用できなくなって考えたことは、地域における公民館の果たす役割です。そんなことを頭に入れ、できることを一つずつ、公民館活動に取り組んでいきたいと思えます。これまでと変わらず今年もよろしくお願ひします。



# 新春書初め大会

1月3日（月）恒例の新春書初め大会を行いました。会場は鬼舞多目的集落センター、参加者は小学生9名、中学生3名、講師の楠田先生と川合先生、公民館役員6名、合わせて20名での新年最初の事業となりました。



冬休み中、年末年始をはさみ久しぶりにお友達に会えたこともあり、みんな嬉しそうに笑顔で参加してくれました。

書初め大会の内容は、書初め（1、2年生は硬筆、3～6年生と中学生は学校課題文字）と、お年玉くじ。おしるこや書初め展はコロナ対策等で中止、まゆ玉飾りは後日、小学校で行う予定です。

時間いっぱい集中し、一文字一文字丁寧に仕上げていました。お年玉くじもみんなでお年玉くじ楽しんでくれました。新年最初の事業、たくさんの参加ありがとうございました。

\*\*\*\*\*

糸魚川市市民課市民税係からのお知らせ

## 木浦地区 確定申告会場について

### 【浜木浦・鬼舞・鬼伏】

日 時 3月7日（月）9：00～12：00

会 場 木浦小学校 図書室（児童玄関からお入りください。）

対象地区 浜木浦、鬼舞、鬼伏

### 【新戸・中尾】

日 時 3月7日（月）13：30～15：00

会 場 新戸集落開発センター

対象地区 新戸、中尾

\*\*\*\*\*

お問い合わせ 糸魚川市

市民課市民税係 552-1511